

日本労働年鑑 第51集 1981年版
The Labour Year Book of Japan 1981

第一部 労働者状態

I 労働人口の構成

3 労働者の部門別構成

5 教育労働者

文部省「文部統計要覧、昭和五四年版」(一九七九年七月刊)によると、全国の大学以下、専修・各種学校をふくむ教職員総数(本務者のみ)は一六四万人、そのうち教員一二一万四二五一人、職員(常勤的非常勤勤務者をふくむ)四二万〇八三一人で、それぞれ学校種類別にみると第9表のとおりである。

以上の本務者のほか、兼務者が教員では二四万人となっている。

【参考資料】(1)総理府統計局「昭和五三年事業所統計調査報告」および同「昭和五三年事業所統計調査——わが国の事業所数および従業者数の動向」(一九七九年一月刊)、(2)川口清史「階級構成分析の問題点」(坂寄俊雄・塩田庄兵衛編『労働問題の今日的課題』七九年八月、有斐閣刊所収)、(3)大橋隆憲「戦後日本の社会構造の変化——日ソ学術シンポジウムに出席して」(日福大社会科学研究所「研究所報」一四、八〇年二月刊所収)、(4)ソ連邦科学アカデミー・世界経済・国際関係研究所編『現代独占資本の政治経済学』(邦訳協同産業KK出版、七三年刊)第五編第三章「発達した資本主義社会の階級構造と社会構造」、(5)富永健一編『日本の階層構造』(七九年二月、東大出版刊)、(6)総理府統計局「昭和五五年国勢調査の概要」(八〇年三月刊)、(7)「特集・来年の昭和五五年国勢調査のために」(「統計」七九年五月号所収)

日本労働年鑑 第51集 1981年版

発行 1980年11月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

労働旬報社

****年**月**日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1981年版(第51集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)